

7月15日（土） 実践コース 実技 「介護実習」

担当：看護学部 川久保 悦子先生

熊谷 玲子先生



7月15日、川久保悦子先生による「介護実習」が行われました。

「口から食べることを支える摂食・嚥下ケア」ということで、まず高齢者の低栄養、摂食・嚥下障害についての講義を受けました。

食べ物がのどを通り、食道へ流れる様子や、気管へ誤飲されてしまう様子などをビデオで見て驚きました。

講義のあとは実習として、食事介助の仕方や口腔マッサージを学び、実際に「介護食」というものを試食して、通常の食事とどのように違うのかを体感して終了となりました。